

東京都トラック協会 千代田支部  
〒101-0065  
東京都千代田区西神田 2-4-7  
電話 03-3262-1878・2863  
FAX 03-3239-3407

# CHIYODA LOGI PRESS

2007年 新年号  
発行人広報委員会  
委員長 平岡 祐介

## 年頭のご挨拶 支部長・矢萩 嘉宏

支部の皆さん 新年おめでとうございます。

昨年6月に支部長に就任して、7ヶ月を経過しましたが、この間、様々な事柄がおきてきました。主なところでは、駐車禁止取締問題、道路特定財源の一般財源化問題、中型免許問題、運輸安全マネジメント問題があげられます。これ等の事柄は、長期的な観点にたって解決していかなければならないと考えますが、特に道路特定財源の問題は、様々な視点に立って考えねばならないと思います。この税制は1954年創設され、一貫して道路の建設や修繕保守等に当る目的であり、税は自動車の利用に係わる所から徴収され、現在は当初（本則税率）の2倍の税率になっており、又、ある目的の為につくられた税を簡単にその目的以外に使われると云う4つの観点から考えてみても単純に一般財源化するというのは、余りにも短絡的で勝手な言い分（論理的でない）でしかないと云わざるをえません。一般化反対の署名も1000万人を越え、多くの国民の関心事であり、私達運送業者にとっても、この問題が、どう決着するのか、大変大きな問題です。闘うトラック業界として、断固反対しなければなりません。

その他、燃料高、環境問題、事故防止対策、社会的責任を果たす等の為のコストアップが深くのしかかって来て、益々経営を圧迫してきていますが、結局は個々で解決していかなければなりません。支部としては経営判断材料の一つとして、正確な情報を、迅速に提供致したいと思っております。

支部の全面的な運営につきましては、議題毎に各9委員会と事務局で検討し、優先順位を決めて実行していきます。

本年も、新しい多くの問題が持ち上がると思っておりますが、会員各位には宜しくご協力をお願い致します。

## 広報紙発刊にあたり 委員長 平岡祐介

千代田支部広報紙として名称を改め再発行することになりました。

年3回（新年・総会・秋季）を予定しています。

内容は 1. 支部方針、2. 支部情報、3. 投稿による交流、4. ショートエッセイコーナー（100文字～200文字で趣味、家庭、旅行、仕事、政治経済等）、5. その他（寄稿等）とします。

又、業界が直面する諸問題の状況につきましては

東ト協 東京都トラック時報（毎月2回 10・25日発行）

全ト協 広報トラック（毎月2回 1・15日発行）

ロジ研 ひびき、青年部 きらめき、業界紙

を参考にして下さい。

尚、広報メンバーは

・平岡（広報委員長兼副支部長）、大淵（広報副委員長兼本部ロジ研副本部長）、早川（広報委員兼支部女性部長）高市（広報委員）、原島（広報委員）です。

支部の皆様のご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

## 本年の行事予定

1月 5日 成運奉賛会。成田山

1月 18日 賀司交歓会。如水会館

2月 15日 事故防止大会 九段会館

4月 日 春の交通安全週間に先立ち女性部による四署への花束贈呈

6月 日 総会。

## 各委員会よりの本年の活動及び抱負等

1 資材燃料委員会 委員長 小幡武志

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い申し上げます。さて、資材燃料委員会として本年の活動内容を記させていただきます。

(1) 燃料対策に関する事

1) 燃料価格動向の把握—燃料の適正価格、安定供給の確保に資するため、軽

油・CNG等価格動向の的確の把握、軽油購入価格調査を「東京都トラック時報」「当協会のホームページ」に掲載する。

（東ト協／過去2年間 軽油価格推移の記録）

2) 代替燃料動向の把握—バイオエタノール他

軽油価格は高値安定の状況で、しかも運賃転嫁が困難と厳しい状況にあるが、正しい情報提供を責務とする。

(2) 車輻及び諸資材に関する事

以上の事を、タイムリーに情報提供してまいります

2. 労務厚生委員会 委員長：紅林一夫

新年明けましておめでとうございます。最近、荷主企業においてもアウトソーシングする傾向が強まっておりますが、運送業者にとり、人材確保、労働・健康問題、経営・事故・車両・燃料問題等解決しなければならない難問が山積しております。当委員会としては、「心のゆとり」「健康」を第1と考え会員皆様のお役に立ちたいと思っております。昨年度の定期検診では、240名に達しました。また、SAS検査助成も行っております。「心のゆとり」については、全国31箇所にリゾートホテルを運営する企業と保養契約をしております。

本年も皆様の心身の健康を祈念し、その一助になれば幸甚です。

3. 環境委員会 委員長 菅沼進一

新しい新体制の下、環境委員長を拝命致しました。従来、環境委員会としての支部活動は活発ではありませんでした。今後は東ト協本部に同調し、「グリーンエコプロジェクト」に支部会員への啓蒙を含め積極的に参加して行きたいものと考えておりますので会員皆様の絶大なるご協力をお願い致します。

4. ロジ研千代田支部壮年部 部長：大淵隆次

平成18年度三支部（千代田、中央、港）三組織合同研修会

11月28日（火）如水会館にて、約70名の参加者を得、講師として（株）近代経営システム研究所代表 瓜尾武彦氏を迎えて行われた。講演テーマ「物流事業の経営戦略」の中で、次の3点を強調された。

1) ガバナビリティー（経営管理能力）

2) マネジメント（経営管理能力）

3) リーダーシップ（組織統制能力）

上記を勘案、今後5年以内に運輸・物流企業の存続は困難になるという。企業存続のためには、M&A等による体質強化を通じ、資金・損益・情報管理のできるシステム作りが必要であろう。同時に人材確保・育成も大事と考える。以上、要用のみご報告いたします。

## ショートエッセイコーナー

富士元運送(株) 橋本憲一

あけましておめでとうございます。よいお正月を迎えられたこととおもいます。私は例年通り、暮れから姉の家で飲みながら「食っちゃ寝」の三が日でした。鋭気を養い「今年もヤルゾー」と毎年思うものの、今年こそ奉賛会に参加し、ロジ研ともども新しい「ヤルゾー」を見つきたいものです。

## 支部組織図

支 部 長	副支部長	総務委員会
		輸送委員会
		労務厚生委員会
		事故防止委員会
		税制金融委員会
		環境委員会
		経営情報委員会
		広報委員会
		ロジ研壮年部
		青年部
		女性部